



図書たより

NO. 8

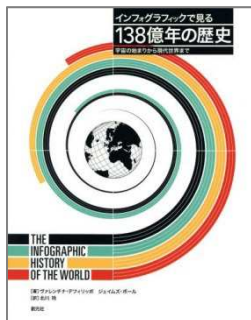
Apr 2015

明治大学中野図書館



図書館員オススメの本

【ヴァレンチナ・デフィリッポ、ジェイムズ・ボール『インフォグラフィックで見る 138 億年の歴史：宇宙の始まりから現代世界まで』創元社、2014】



“インフォグラフィック”とは「情報やデータをイラストやグラフで表わし、直感的に伝えるための技術」である。ビッグバンから現代に至るまでの歴史をさまざまなテーマでビジュアル化している、と聞くと歴史の便覧のようなものをイメージするかもしれないが、美しいデザインと楽しい解説でつい読みふけてしまうほど面白い。大昔から順番に読み進めてもいいし、気の向くままにページをめくるのも楽しい本である。テーマは多岐にわたり、「過食な人々」「ミュージックは死なない!」「金づかいの荒い国」「あらゆる争いを終わらせるために」など気になるテーマが満載。ページ左下のバクトグラムも要チェックである。

【藤田裕子、ナヴィインターナショナル編著『英語でつくる和食：完全版』ナツメ社、2012】



ご入学・ご進級おめでとうございます。この春から初めての自炊にチャレンジする方、これまで自炊してきたけれどもっとおいしく作りたいという方も多いことと思う。本書は「日本の伝統料理と食文化を英語で伝える」をコンセプトに、日本語と英語の対訳形式で和食を紹介している。本書では、まず、和食で使用する食材や道具の基本、調理法の基本、コツ、テクニックなどを、次に、わかりやすい工程写真に詳しい解説を付けて様々な和食のレシピを紹介している。一部を挙げると、おいしいご飯の炊き方、みそ汁の作り方ははじまり、家庭料理代表のひじきの煮もの、きんぴらごぼう、肉じゃが、そして、キャラ弁や家庭で作るにぎり寿司まで、なんともおいしそう。和食を作りながら、英語が学べる。日本語を学びながら、和食が作れるようになる。健康的な食生活で楽しく充実した学生生活を送ろう!

【ダニエル・ジェイムズ・ブラウン『ヒトラーのオリンピックに挑んだ若者たち：ボートに託した夢』早川書房、2014】



今回はあまり授業科目とは関係ないが、とても感動的なドキュメンタリーなので紹介したい。固い本が読めなかったというのも正直なところだが。

主な時代は1930年代、アメリカである。主役的に語られるジョー・ランツはシアトル、ワシントン大学のボート部に入った。「エイト」すなわち8人一人の舵手が乗るボートレースだ。一番心に残ったのは、ジョーが父の後妻から疎まれ、2回も家族から置き去りにされながらも生き抜いたこと、貧しさとの戦いが常に付きまとい続けた。ボートで成功すること、それがジョーの望みになった。ただそれは、恋人やボート職人、監督、チームメイトなど人々との運命的な関わりの中での焦点としてのボートだ。ジョーはなかなか安定した成果が出せなかった。クライマックスは1936年ベルリンオリンピックでのアメリカ代表としてのレースである。何度も出てくるボートレースのシーンは臨場感たっぷりである。また当時のアメリカ、ドイツ社会のことも多く語られて参考になる。「人生は深い」、まさしく実感させられる本である。

【森靖雄『大学生の学習テクニック 第3版』大月書店，2014】



この本は、大学という可能性あふれる旅のさなかにいる、学生さんへ向けた地図である。「Ⅰ. 大学4年間を上手に過ごすコツ」では、大学生活全体の見取り図を描くための重要な点が簡潔に書かれている。次の「Ⅱ. 大学で効率よく学ぶコツ」はすぐに役立ちそうな実践的な内容だ。大学に入り「高校までと違って、ちゃんと授業を聞いているのにノートを取りにくい」と思った人はいないだろうか？ この章ではくノートを取るコツも詳しく説明。ほかにもくゼミの活用法く認められるレポートを書くくなど。ラストの「Ⅲ. 充実した学生生活で卒業を迎える」では主に就職について、「社名より仕事内容」「優良中小企業は大企業よりさらに採用の動きが早い。競争になる前に動け！」などさまざまなアドバイスが示される。1年生はもちろん、「イマイチ大学生生活を上手に乗りこなせていないような気がする…」と感じている2年生以上にもおすすめ。4年間は意外に短い。後悔しないよう、勉強も勉強以外も楽しもう！

【『仕事帰りの寄り道美術館』自由国民社，2014】



興味があっても、美術館はなかなか足をはこぶ機会がないもの。この本は毎日の仕事や学校帰りにふらりと行ける美術館がテーマだ。東京近郊の美術館の特徴やおすすめポイント、併設カフェやミュージアムショップを紹介している。写真が多く、美しく、わかりやすい。美術館の外観はもちろん（国立西洋美術館は建物自体が重要文化財）、華麗なエントランスや非日常に入って行きやすいよう計算し尽された長い階段、時刻によって姿を変える外回廊、カフェのお皿のかわいいロゴまで。おすすめは、火曜日以外は夜10時まで開館している森美術館だ。世界の現代美術を企画展示し、常に新しい世界と出会うことができる。また、美術館チケットには森タワー展望台の入場券がついているため、360度パノラマの東京絶景も楽しめる。美術館のほかにも、開校になった中学校をまるごと改装したアートスペースなども載っている。いつもの日常に美術を！アートを！



図書館からのお知らせ



◆ 日曜日も開館しています！

開館時間：10時～17時

◆ 4月24日から、図書館ゼミガイダンスを行います。ガイダンス中は説明等で騒がしくなることがあります。

申し訳ありませんが、ご了承ください。

